

Noto+

11

広報のと 第225号

令和5年11月1日発行

発行：能登町 ■編集：総務課
〒927-1049
石川県鳳珠郡能登町宇出津下字50番地1

☎0768-11000
能登町 URL: <https://www.town.noto.lg.jp>
Eメール: info@town.noto.lg.jp



第36回 猿鬼歩こう走ろう健康大会
(令和5年9月24日開催)



のどき谷

その五拾五

歴史と文化のミュージアム

■のどき谷

柳田日詰脇の溪流の谷間を登り詰めると、岩盤を流れ落ちる滝があります。『能登名跡志』に「柳田村ぬつき谷と云う所に女滝・男滝の両滝あり。此滝の辺の岩に諸菩薩の来迎の御姿を彫りてあり。」と記されています。数段に急崖を落ちる第一の滝が懸かるところの垂直の岩肌に、舟形光背の仏像を納めるために掘られた仏龕とも考えられ



る穴があります。柳田周辺には、修験者の墓といわれる遺跡や、能登における修験者の拠点であった石動山(中能登町)と関係があった寺院が所在します。のどき谷は、修験者の修行の場だったのかもしれない。

町教育委員会事務局

☎(62) 8537

修験道(者)

日本に古くからあった山岳信仰に、仏教や神道などが合わさって形成された、日本独自の信仰。山中の厳しい環境に身を置いて修行し、修験者または行者、山伏と呼ばれた。



続☆星のささやき

宇宙の人気者
まんてん仮面

観星の観察館「満天星」☎76-0101

『プラネタリウム誕生100周年』

プラネタリウムはいつでも美しい星空を映してくれる機械です。100年前の1923年10月21日にドイツのカール・ツァイス社でツァイスI型と呼ばれる最初のプラネタリウムが生まれました。後に開発されたツァイスII型は1937年に大阪市立電気科学館に納入され、日本のプラネタリウムの歴史の幕開けとなりました。現在日本にはプラネタリウムが約300施設、県内には7施設あります。投影機のメーカーは世界で4社あり、その内3社は日本のメーカーです。

当館にあるプラネタリウムは五藤光学研究所のバンドラという投影機です。肉眼で見える星の数は約6000個ほどですが、バンドラは約4000万個と肉眼で見えない暗い星まで映し出すことができます。天の川の星々まで再現してあるため、双眼鏡でも楽しむことができます。美しい星空が見られる能登町にぴったりのプラネタリウムです。10月には最新型のプロジェクターを導入して美しい映像も映し出せるようになりました。現在はお子様から大人まで楽しめる番組「チョコちゃんに叱られる!2」を投影しています。

イベント情報

- 『プラネタリウム無料デー』
11月3日(金)・(祝)文化の日
11:00、13:00 星空のご案内と番組「チョコちゃんに叱られる!2」
15:00 秋の星空のご案内
入場無料・予約不要・各回定員100名
- 『熟睡プラ寝たリウム』
プラネタリウムの星空を眺めてで日頃の疲れを癒しましょう。
50分間たっぷり星空のお話をします。
11月23日(土)・(祝)勤労感謝の日
11:00、13:00、15:00
入場無料・予約不要・各回定員100名



「広報のと」11月号の印刷費は一部当たり47.8円です。



この印刷物は、E3PAのゴールドプラス基準に適合した地球環境にやさしい印刷方法で作成されています。
E3PA：環境保護印刷推進協議会

環境保護印刷
PIN No.P13-0179
電話保証印刷：クリオネマーク認証